

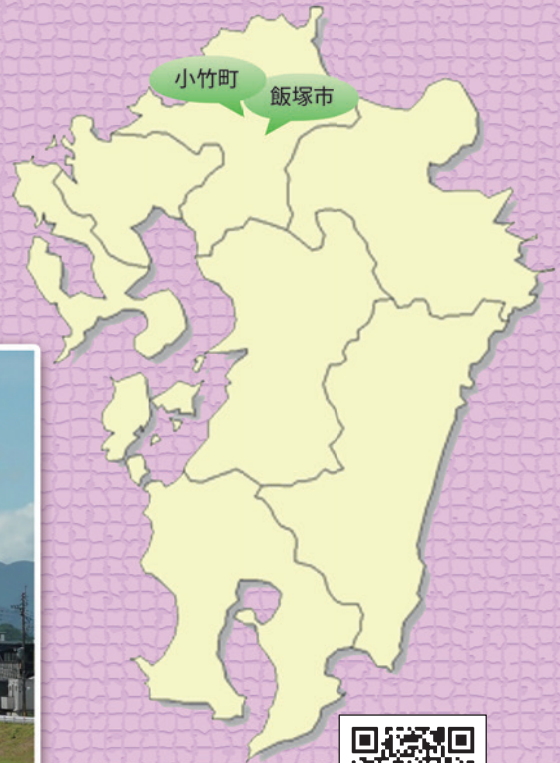
# きゅうしゅう

No.33

編集・発行 九州防衛局 総務部 福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第2合同庁舎 TEL092-483-8811

## 目次 CONTENTS

- 1 部隊紹介  
陸上自衛隊飯塚駐屯地
- 2 自治体紹介  
福岡県飯塚市  
鞍手郡小竹町
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション





# 1 陸上自衛隊飯塚駐屯地紹介

## 駐屯地司令挨拶



第2高射特科団長 兼 飯塚駐屯地司令  
陸将補 星指 隆 (ほしさしたかし)

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」の読者の皆様こんにちは。第2高射特科団長兼ねて飯塚駐屯地司令の星指です。

飯塚駐屯地は、かつて近代日本の発展を支えた有数の産炭地である福岡県筑豊地区の飯塚市・小竹町に所在し、昭和41年2月21日に開設され、今年ちょうど50周年を迎えました。

飯塚駐屯地の特色は大きく3つあります。

第1に、我が国防衛の最前線である西部方面隊の直轄部隊が駐屯しています。西部方面隊の「目となる部隊」、空からの脅威の「盾となる部隊」、災害派遣などで活躍し様々な「工事を担任する部隊」、それらを支える「整備・管理の部隊」など特殊な技能を有する部隊が所在しています。

第2に、国の防衛力整備と産炭地域振興政策、そして筑豊地区の皆様の熱心な誘致により創設された駐屯地です。筑豊地区の皆様とは良好な関係を保ち、日頃より多くの期待の言葉をいただく等、隊員の励みとなっています。

第3に、九州で最も広い陸上自衛隊の駐屯地であり、近傍の西山訓練場を管理しています。非常に訓練環境に恵まれた駐屯地です。このため、駐屯地所在部隊・隊員は、創設以来「地域とともに」を恒久スローガンとして、地域とともに前進し、日々練成に励み、国民・地域の皆様からも西部方面隊からも「信頼される駐屯地・部隊」であり続けるよう期待に応えてまいります。

最近、朝ドラ・大河ドラマで筑豊が取り上げられました。『筑豊に来ちゃらんね!』

## 駐屯地紹介

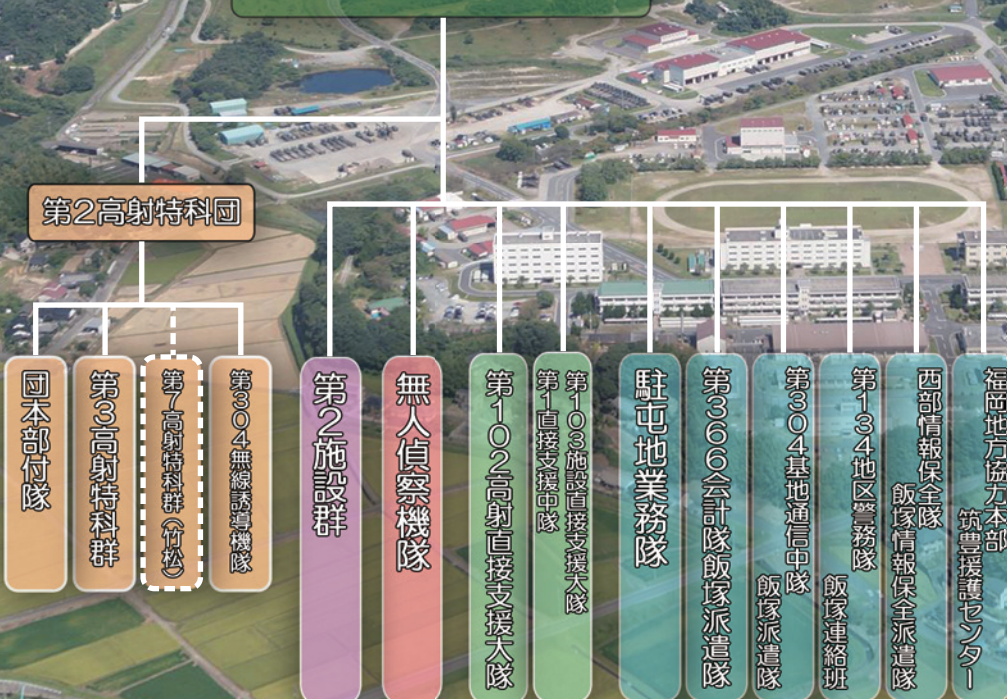
飯塚駐屯地は、飯塚市北部及び小竹町に位置し、総面積約143万平方メートル（福岡ヤフオクドーム約21個分に相当）を有する、九州で最大の広さを誇る陸上自衛隊の駐屯地です。

主要部隊として第2高射特科団、第2施設群、西部方面無人偵察機隊、直接支援隊等があり、現在約1,100名の隊員が日夜訓練に励んでいます。

国際貢献において近年では、平成27年南スーダン派遣施設隊として27名、災害派遣においては、平成15年飯塚大水害、平成23年東日本大震災において隊員が活動しています。

また、国際車いすテニス支援、飯塚山笠支援をはじめ多数の広報活動を通じ、地域の皆様から信頼される部隊として日々邁進しています。

### 飯塚駐屯地等所在部隊





# 駐屯地所在部隊紹介

## 第2高射特科団本部付隊



付隊は、対空戦闘指揮統制装置を駆使して、九州沖縄地域の対空作戦を統制します。

## 第304無線誘導機隊



標的機を飛行させ部隊の対空射撃能力の向上に寄与します。

## 第3高射特科群



高射部隊として広範囲にわたり組織的な対空情報活動を行うとともに、敵航空機に対し中距離地对空誘導弾をもって、航空機・ミサイル等を撃墜します。

## 第2施設群



各種施設器材をもって障害の構成処理、陣地の構築、渡河、交通、建設の諸作業を行います。

## 第102高射直接支援大隊



第2高射特科団の各部隊に同行し、高射器材・車両等の修理・整備を行います。

## 第103施設直接支援大隊 第1直接支援中隊



第2施設群の各部隊に同行し、施設器材・車両等の修理・整備を行います。

## 無人偵察機隊



無人機（カメラを搭載）を飛行させ、画像情報の収集等を行います。

## 駐屯地業務隊



飯塚駐屯地の所在部隊及び西山訓練場（宮若市・古賀市）の維持管理並びに訓練部隊を支援しています。

上記主要部隊以外にも、第366会計隊飯塚派遣隊、第304基地通信中隊飯塚派遣隊、第134地区警務隊飯塚連絡班、西部情報保全隊飯塚情報保全派遣隊、福岡地方協力本部筑豊援護センターなどの部隊が所在し、日々各種業務及び訓練等に励んでいます。



# 部隊の各種活動状況

## 訓練



米国ホーク部隊年次射撃  
(第3高射特科群)



地雷原処理訓練  
(第2施設群)



飯塚市・飯塚地区消防本部・福岡  
県警飯塚署との協同の防災訓練

## 国際貢献 (南スーダン派遣施設隊)



飯塚駐屯地を利用した総合訓練  
(第8次要員)



現地での活動状況  
(第8次要員)



## 災害派遣



東日本大震災(福島県)での活動  
(第2施設群)



平成15年飯塚大水害での活動

## 地域とのつながり



国際車いすテニス大会支援

会場設営、選手の送迎、会場撤収など、幅広く支援



田川神幸祭支援

伝統ある田川神幸祭に毎年参加



市民と自衛隊との音楽の夕べ

飯塚市・田川市・直方市・宮若市の4会場を実施



## ② 自治体紹介



市章

1932年に全国で111番目に市制を施行したことから、片仮名の「イヅカ」を合わせてデザイン化している。

### 福岡県 飯塚市

「人が輝き まちが飛躍する  
住みたいまち  
住みつづけたいまち」

〒820-8501

福岡県飯塚市新立岩5番5号

ホームページアドレス：<http://www.city.iizuka.lg.jp/>飯塚市長 齋藤 守史  
(さいとう もりちか)

### 市長あいさつ

平成18年（2006年）3月26日に1市4町の合併により誕生した新生『飯塚市』は、本年記念すべき合併10周年を迎えます。

本市は福岡県のほぼ中央に位置しており、自然豊かな土地であると同時に、筑豊地域の中核都市でもあり、江戸時代、長崎街道が整備され宿場町として商業中心の地域となり、明治時代からは、石炭の発掘が盛んな地域「筑豊炭田」として国の産業の発達に貢献してきました。

現在では、「人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつづけたいまち」を都市目標像に市民との協働によるまちづくりに取り組むとともに石炭産業の旺盛期より医療機関が多く集積している特性を活かし、加えて情報産業都市づくりの関連施設が集積するITのまちとして、産業を支えているとともに、3つ（短期大学を含む）の大学が立地する教育機関のまちとして、地域の魅力向上に努め進展を続けていくとともに、市内に教育・医療・福祉の施設環境を充実させて、安心・安全なまちづくりを目指しています。

#### 自衛隊とのかかわり

本市に所在します飯塚駐屯地は昭和41年の開設以来、「筑豊の地域とともに」のスローガンのもとに、文化振興や地域活性化のため民生支援並びに演奏会の開催など、市民一体となった多様な活動及び地域の活性化にご貢献をいただき、地域住民との相互の信頼関係を築いていただいております。



#### ▲ 旧伊藤伝右衛門邸

筑豊の著名な炭鉱経営者であった伊藤伝右衛門の本邸として明治30年代後半に建造。大正初期、昭和初期に数度の増改築が行われました。和洋折衷の調和のとれた美しさ、当時先進的だった建築技術や、繊細で優雅な装飾を随所に見ることができます。



#### ▲ 嘉穂劇場（国の登録有形文化財）

古い木造建築の芝居小屋として建てられ「棧敷」や「木造拵席」「馬り舞台」などがある全国でも数少ない劇場の一つです。間口10間（約18m）の大きな梁を構成することで、柱を使わずに建てられ1、200人を収用することができます。



#### ◀ 内野宿小倉屋

内野宿で両替商を行っていた小倉屋

#### ▶ 内野宿長崎屋

地元産物を活かしたスローフードが味わえます。また、手打ちそば体験も可能です。（要予約）







小竹町長 松尾 勝徳  
(まつお かつのり)

## 2 自治体紹介

### 福岡県 鞍手郡小竹町

### 「共に生き 共に育ち 活気あふれ 心ふれあうまち こたけ」

〒820-1192  
福岡県鞍手郡小竹町大字勝野3349番地  
<http://town.kotake.lg.jp/>



▲町の木  
きんもくせい

▼町の花  
ひまわり



町章

昭和13年1月1日制定。「小竹」の文字をデザイン化し、色は竹をイメージしている。

### 町長あいさつ

小竹町は福岡県の中央部、鞍手郡の南東部に位置し、北から東は直方市、東から南は飯塚市、西は宮若市に接しています。東部、西部には小丘陵があるほかは概ね平坦で、町の中央部には遠賀川が北流しています。

昭和3年に郡制廃止法の施行により、勝野村から町制施行し、小竹町が誕生しました。戦中・戦後石炭産業の発展とともに栄え、最盛期には人口2万1千人に達しました。

歴史的に見ても、長崎街道を擁し、交通の要衝の地として栄え、遠賀川沿いには小さな竹藪が生い茂り「小竹の処」として呼ばれていたことが町名の由来となっています。

重点施策として、小竹工業団地を中心とした企業誘致も着々と成果を上げ、小竹駅周辺も賑わいが出てまいりました。この機を逃さず、雇用の確保と定住化の促進を目指しています。また、少子・高齢化、人口減少社会の到来が現実化する中、子どもを産み育てやすい環境整備や子育て支援のほか、「健康長寿・老楽の町」構想の実現に向けた施策を進めるとともに、下水道の整備や教育・文化の振興に取り組んでいます。

地方分権・地域主権が叫ばれる中「暮らしを支える絆社会をめざして」を新たな重点目標に掲げ、「共に生き 共に育ち 活気あふれ 心ふれあうまち」を将来像にして、温もりのある「絆」社会に向けた基盤づくりのため、「自助・共助・公助」、「地域協働・共生」社会の実現をめざしています。



① 南良津獅子舞

宝暦2年（1752年）に8年続いた豊作を祝って獅子舞を「秋のおくんち」に奉納したのが始まりとされている。以来夏の祈禱の際に舞われ、現在に至る。笛、太鼓の楽にあわせて、前楽、古楽、道楽、出陣の型がある。郷土の伝統芸能として保存され、青年、子どもへと受け継がれている。



② 長崎街道

江戸時代、白象とともに武士や豪商がこの長崎街道を通過して長崎から江戸まで74日間かけて歩いたという実話がある。長崎街道を通るウォーキングコース「長崎街道・小竹町歴史探訪のみち」は、平成17年に「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれ、県内外から訪問者が多数訪れる。



③ 小竹祇園山笠

小竹区の貴船神社で行われる、200年以上続く伝統行事。無病息災、家内安全、交通安全などを願い、毎年夏に、主祭の山笠と子どもみこしが1年ごと交互に行われる。区の住民によって組織された小竹祇園山笠振興会が中心となり、区内の子どもたちも参加し、長崎街道を練り歩く。

### 小竹町の特産品

ブルーベリー・自然薯（山の里自然農園）



南良津獅子米（南良津獅子クラブ）



### ■ 自衛隊とのかわり



陸上自衛隊飯塚駐屯地の演習場が町の西部に位置し、官舎も所在しています。所属する隊員の方々は町のふれあい運動会や環境美化運動などに積極的に参加され町民との交流を深めています。また、町で組織している「小竹自衛隊協力会」との連携を図っており、お互いに協力しながら町民の防衛に関する理解の促進、意識の高揚に努めています。

### 竹灯籠 ▶

小竹町産の竹で作った竹灯籠（2015年7月贈呈）





# ③ 九州防衛局業務紹介

管理部  
施設取得課

## 施設取得課の業務

### 概要

- 施設取得課では、自衛隊及び在日米軍が演習場や駐屯地等として使用するための土地・建物等の取得（借上げ含む）に関する業務や在日米軍が有料道路等を使用した場合の損失補償に関する業務を行っています。

なお、当局の管轄区域は、施設の取得については右図のとおり本局と熊本防衛支局がそれぞれ所掌しており、有料道路等使用における損失補償については本局が九州全域を所掌しています。

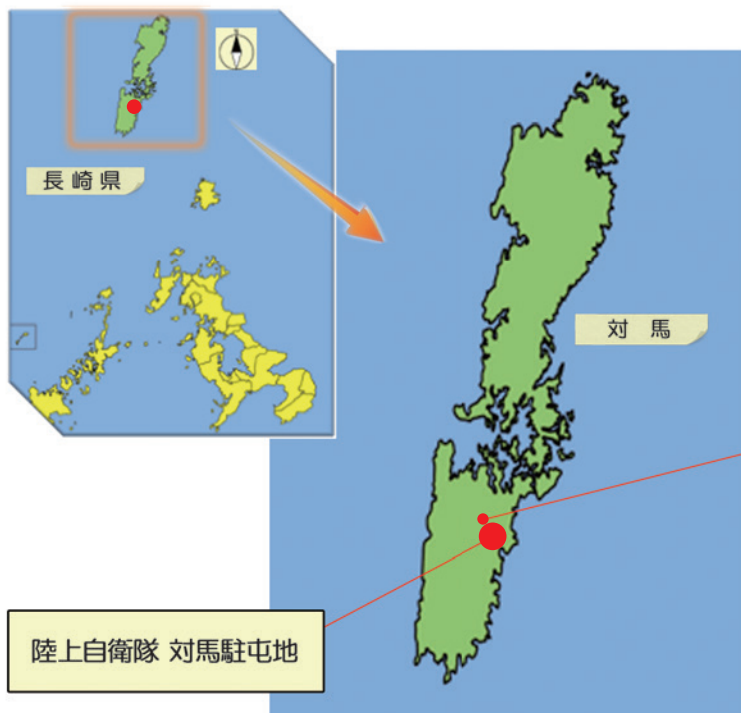


### 主な業務

- 土地の購入は、取得予定地の権利関係、公法上の規制等を調査の上、関係機関と規制解除等の調整を行うとともに、用地測量調査、不動産鑑定評価等を実施し土地所有者と交渉を重ね、不動産売買契約を締結して取得しています。
- 土地・建物等の借上げは、土地・建物等所有者の合意のもと、賃貸借契約を締結して使用権原を取得しています。
- 在日米軍が港、飛行場及び道路（提供施設を除く）を使用した場合は、日米地位協定に基づき使用料金が免除されることから、当該施設の管理者に対して損失を補償しています。

### 取得事例

- 陸上自衛隊 対馬駐屯地用地の取得



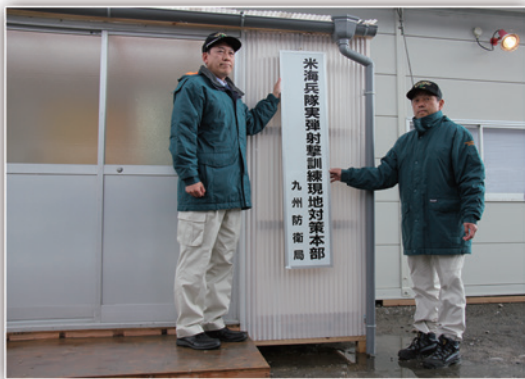


# 4 インフォメーション

## 『沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散実施』 24時間体制で支援

九州防衛局は、平成28年2月6日～3月4日の間、大分県の陸上自衛隊日出生台演習場で実施された米海兵隊による実弾射撃訓練の円滑な実施と地域住民の安全・安心の確保のため、市川企画部長を現地対策本部長とする「現地対策本部」を日出生台演習場内に設置し、24時間体制で訓練部隊への支援や関係自治体などへの情報提供を行いました。

訓練部隊の責任者であるオーウェンズ大隊長は、首藤由布市長、朝倉玖珠町長、坂本九重町長を表敬し、また、訓練公開に参加された地元住民の方々へ、安全に配慮した訓練を実施し、併せて早急かつ的確な情報を提供することを伝え、同訓練への理解を求めました。



現地対策本部開所式



訓練公開

## 平成28年度 防衛省職員採用 受験案内

試験名		受付期間 (申込み方法)	第1次試験日	第2次試験日	最終合格者発表	
人事院	国家公務員採用試験	院卒者試験	4月1日(金)～4月11日(月) (インターネット)	5月22日(日)	6月19日(日) (専門試験) 7月11日(月)～7月15日(金) (政策課題討議試験・人物試験)	
		大卒程度試験				6月19日(日) (専門試験・政策論文試験) 6月30日(水)～7月15日(金) (人物試験)
	一般職試験	大卒程度試験	4月8日(金)～4月20日(水) (インターネット)	6月12日(日)	7月19日(火)～8月4日(木)	8月22日(月)
		高卒者試験	6月20日(月)～6月29日(水) (インターネット)	9月4日(日)	10月12日(水)～10月21日(金)	11月15日(火)
防衛省	防衛省専門職員採用試験 (語学…英語、ロシア語、朝鮮語) (国際関係…英語、ロシア語、朝鮮語)	大卒程度試験	4月1日(金)～18日(月) (郵送の場合) 4月15日(金)及び18日(月) (持参の場合)	5月29日(日)	7月11日(月)～7月15日(金)	8月5日(金)

詳しい内容につきましては、防衛省ホームページ及び人事院ホームページをご覧になるか、九州防衛局総務部総務課人事係 (TEL: 092-483-8815) へお問い合わせください。

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

### 夜間及び休日の連絡先

電話:(092)483-8832 FAX:(092)472-1959

- ・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。
  - ・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。
- <http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>